

平成30年度 第1号
長崎県立ろう学校
自立活動部

6月6日 『補聴器の日』です。

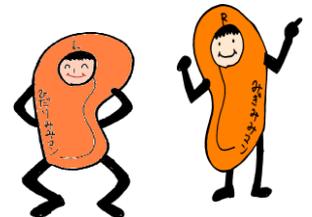
- 補聴器が身近なものになるように！
 - 「きこえ」についての悩みが改善されていくように！
 - バリアフリー社会の創造に貢献できるように！
- という目的で制定された記念日です。

どうして6月6日なのか、知っていますか？

- ① 6を2つ向かい合わせにすると耳の形に見える。
- ② 耳の日【3月3日】にもう一つの耳（補聴器）をつけることから 3月3日×2＝6月6日なのだそうです。

本校でも補聴器ウィークを6月29日（金）から7月6日（金）で予定しています。各学部で様々な取組や展示等を計画しています。お楽しみにしてください！

「補聴器の日」マスコットキャラクター



デフサッカー男女ともに2020W杯出場

デフサッカー・フットサルという競技を知っていますか？この競技は、聴覚に障がいを持つ人たちのサッカーのことですが、通常のサッカー・フットサルとの違いは、というと「ただ、聞こえづらだけで、ともに、プレーはアグレッシブで激しいスポーツです。



デフサッカーのアジア大会「第4回アジア太平洋ろう者サッカー選手権大会」が、4月23日から5月6日までの日程で韓国・昌原で行われ、男子日本代表が準優勝の成績を収めました。また、女子は日本、韓国、ネパールの3カ国が出場をして、総当たり戦を行い、日本が全勝して優勝しました。この結果、男女とも2020年に開催されるワールドカップ（W杯）の出場権を獲得しました。



女子日本代表の監督は、本校の卒業生である久住呂幸一さんが平成27年11月に就任して、指揮を執っています。みなさんで2020年のワールドカップを応援しましょう！



今年度の本校の高等部は、1月に大村工業高校とのサッカー交流試合や2月に県内の特別支援学校とのサッカー交流試合を予定しています。世界で活躍している先輩のように頑張ってください。

水や湿気に注意！！



補聴器や人工内耳は精密機械のため、水や湿気にとても弱いです。これからの季節は海やプールに行く機会も増えます。また、汗をかきやすい時期でもあります。補聴器や人工内耳が故障しないように注意が必要です。今回は補聴器や人工内耳が汗や水で濡れたときの対応方法を紹介します。

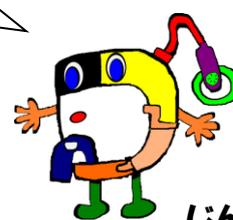
汗をかいたとき、雨に濡れたとき、補聴器や人工内耳をどうすればいいの？

- ①ティッシュや布などで、全体を拭きます。イヤモールドやチューブ、電池を外して、水分をふき取りましょう。
- ②乾燥ケースに入れて乾燥させます。
※補聴器や人工内耳は精密機械のため熱にも弱いです。ドライヤーの温風で乾かすことはしないでください。
- ③音が出ているか確認します。音が出なかったり、いつもと違う音がしたりする場合は故障の可能性があります。すぐに担任の先生に相談しましょう。

学校で汗をかいたときなどはクリーンミニを使いましょう。
聴能室や各学部に置いてあります。場所を確認しておきましょう。



電池について知ろう！



じんないこうじくん

補聴器の電池は「空気電池」です。空気電池は空気中の酸素を使って発電します。電池に貼ってあるシールをはがすと、電池の穴から酸素が取り込まれて発電を開始します。新しい電池は使い始める直前にシールをはがしましょう。長時間使わないときは、シールを貼って保管するのも電池を長持ちさせる秘訣です。また、空気電池は乾燥が苦手です。乾燥した中では電池の寿命が80%程度短縮されるそうです。ドライケースにしまうときに電池を外に出すのはそのためです。乾燥している冬は電池の寿命が短くなります。



ほちょうきマン

電池切れに気をつけよう！！